

GE-2-i-07	B 体育実技	第2学年	前期 選択必修	1.5単位
担当者	竹ノ谷 文子・小林 哲郎			
一般目標 (GIO)	健康づくりと生涯スポーツへの運動習慣を獲得するとともにスポーツスキルを高める。さらにスポーツを通じ、コミュニケーション能力やリーダーシップ能力を高める。			
到達目標 (SBOs)	1. 学生生活での運動習慣が身につく。 2. スポーツを行う際、コミュニケーションが取れ、積極的に参加できる。 3. 体育実技を通じてリーダーシップが発揮できる。 4. バドミントン、卓球、サッカー等のスキルが身につく。			
受講心得・準備学習等	仲間とコミュニケーションを取り、積極的に参加する。			
事後学習・復習等	特に復習の必要はないが日常生活に運動を取り入れるように心がける。			
オフィスアワー	講義のある日の15時から18時。			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		実習形式で行う。
回	項目	内容
1	スポーツ実技概論	スポーツの歴史、健康とスポーツ
2	バドミントン	基本練習
3	バドミントン	応用練習
4	バドミントン	応用練習、ルールの説明
5	バドミントン	ゲームの進行と運営、トーナメント戦、リーグ戦
6	バドミントン	ゲーム（団体戦）
7	卓球	基本練習、ルールの説明
8	卓球	ゲーム
9	ドッチビー	基本練習、ルールの説明
10	ドッチビー	ゲーム
11	フットサル	基本練習、ルールの説明
12	フットサル	ゲーム
13	バスケットボール	基本練習、ルールの説明
14	バスケットボール	ゲーム

成績評価の方法	出席点（10点満点）と技術点（10点満点）の合計で評価する
成績評価の基準	出席点6点以上および技術点5点以上を合格とする。
教科書	なし
参考書など	なし